

2020 年度 野村謙二郎 C U P

第 11 回西日本中学野球大会リトルシニア予選



大会要綱

主 催	一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会 関西連盟中国支部
協 賛	株式会社ハークスレイ（ほっかほっか亭中国各店舗） サントリーフーズ株式会社
期 日	令和元年 9 月 14 日（土）、15 日（日）16 日（月祝） 予備日：21 日（土）、22 日（日）
場 所	山口マツダ西京きずなスタジアム、しまなみ球場、広島西シニア専用球場
競 技 方 法	関西連盟大会規定を採用する。（一部、大会特別規定を採用） 地区トーナメント戦（代表決定戦）
大 会 副 賞	【大会出場権】全 9 チーム 各地区一位：野村謙二郎 CUP 第 11 回西日本野球大会出場（8 チーム） ※敗者復活（1 チーム）※代表選手抽選（秋季大会開会式会場にて抽選）
開 会 式	ありません
閉 会 式	ありません（各球場にて認定書授与式あり）
参加チーム	日本リトルシニア関西連盟 中国支部加盟リーグ：16 チーム（合同チーム 1）

抽 選 会	令和元年 8 月 17 日（土）山口マツダ西京きずなスタジアム：会議室
参 加 費	無料（実費分担方式） ※地区予選に係る実費経費を在籍リーグがそれぞれ分担
試 合 球	メーカー指定なし （但し、シニアリーグ公認球に限る）試合ごとに 4 球
審 判 員	全試合：父兄審判員 4 名（各チームから 2 名ずつ派遣：担当は別紙対戦表を参照） 父兄審判員については、審判部が発行する新版カード所持者に限る。
審 判 弁 当	派遣人数分支給（各チーム：1 日 2 個まで）
参 加 要 件	1. 本大会に出場できる選手は、中学 2 年生までの選手とし、日本リトルシニア野球協会が発行する 選手登録証所持者（コピー不可）のみ、ベンチ入りを許可する。 2. 1 チームの最低人数編成は 11 名以上 25 名未満とし、最低人数に満たないチームは応援または合同チームでの参加を認める。 3. 応援・合同チームで出場する場合は、各チームのユニフォーム着用を認めるが、背番号は 1～25 番までとする。 4. 専用球場を保有するチームは、 当該試合の有無に関わらず、本大会の試合会場として協力できること。 5. 本大会に参加するチームは、全ての試合において大会弁当（@600 円）を注文すること。

競技要項（大会特別規定）

- 1 ベンチは若番が一塁側。ロージンは後攻チーム、ボールボーイは両チーム2名とする。（ボールボーイは原則ベンチ入り選手とし、アップシューズを着用）
- 2 各チーム派遣の**審判員は、別紙対戦表に明記された塁審を担当**する。
- 3 各球場のグラウンドルールは、試合開始前に各会場の責任審判員により説明を行う。
- 4 試合は7回または2時間制とし、5回をもって試合成立とする。（5回までは2時間超えても試合を行う）なお、試合成立後の延長戦は行わず、即タイブレイク（最大3回：1アウト満塁）を行い、なお同点の場合は最終出場メンバー（18名）による抽選にて勝敗を決定する。
※第4項の詳解は別紙を参照。
- 5 **5回以降7点差および4回以降10点差をもってコールドゲームとする。（決定戦も含む）**
- 6 **メンバー交換は前試合3回終了後**、大会本部が指定する場所にて、**事務局長・監督・代表選手1名が集合し、所定のメンバー表（5部）**を提出し、担当審判員並びに本部役員立ち会いのもと、ベンチ入りメンバーを照合のうえ、先攻後攻を決定する。
- 7 試合前のシートノックは7分間とし、ノック時のボールボーイは必ずヘルメットを着用する。なお、天候によってはサイドノックに変更する場合もある。（原則、各補助員は登録選手に限る）
- 8 原則、試合前のアップはフィールド内を使用しないこと。但し、**外野フィールドにおいてはアップシューズ着用**に限り、**アップやキャッチボールを認める**。（ノックやトスバッティングは禁止）
- 9 次試合チームの**先発バッテリー1組に限り、メンバー表交換後**、ブルペンに入って投球練習を行うことができる。（但し、ブルペン入場は、試合進行を妨げないよう細心の注意を払うこと）
- 10 **ブルペン捕手は、スタンディングの場合であっても必ず防具を着用（特にキャッチ面）し、捕手の安全を守る保護選手を1名帯同させること**。（保護選手も必ずヘルメットを着用すること）

その他の注意事項

- 1 各チームは、**会場到着後、速やかに大会運営本部が指定する受付手続きを行うこと**。
- 2 各チームは、**当日の試合が全て終了し、会場を退出する際は、大会運営本部が指定する退場手続きを行い、「次回指示書」を受け取ること**。
- 3 審判員は第1試合の試合開始40分前までに待機し、**第2試合以降は、前試合3回終了前までに必ず審判控室にて待機する**。（審判服は支部指定）
- 4 各チームの放送係は、第1試合の試合開始40分前までに必ず名札を付けて待機しておくこと。
- 5 審判へのお茶出しのアナウンスは行わない。**（3回終了後のメンバー表交換のアナウンスは行う）**
- 6 試合成績表の記録者は、名札を付け**予備球を持って記録室に入室**のこと。
- 7 各チーム応援団は、**鳴り物やメガホン2本を叩いたり、球場器物を叩いての応援を禁止**する。